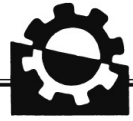


新技術



日本で初めて！ニチモウの発酵大豆胚芽抽出物『AglyMax』が「ハイクオリティ認証」取得

世界的な健康志向の高まりをうけて「大豆」の効能が注目されている。こうしたなかニチモウの100%子会社であるニチモウバイオティックスが取り扱っている健康食品向け素材「AglyMax」(アグリマックス)が、今年二月に日本で初めて、ナチュラルメディシン・データベース(NMDB)の記載対象となる「原材料ハイクオリティ認証」を取得した。

「AglyMax」は大豆胚芽に多く含まれるイソフラボン、米米EUで特許取得済みのニチモウ独自の麹菌発酵技術で

アグリコン型イソフラボンにして抽出した発酵大豆胚芽抽出物。①吸収性の高いイソフラボンであり、②ダイゼイン比率が約70%とダイゼインリッチであることが大きな特徴だ。これまでの研究によって女性の更年期症状(ホットフラッシュ)の緩和効果(米ハーバード大学医学部)、不妊治療に有効(武庫川女子大学)、女性メタボリックシンドロームの軽減に有効(BIDMCとマウスモデル、医療法人ソフィアとヒト臨床実験)などが明らかにになっている。

ニチモウバイオティックスは、「AglyMax」を素材として健康食品「イソラコン」(写真左)、「ライフマックス」(写真右)や、医療機関専売品「Dr

・AglyMax」(ドクターアグリマックス)、薬局専売品「ファイロトゲン」を販売している。「イソラコン」はアグリコン型イソフラボンにビタミンC、ビタミンEなどを配合、女性の「みずみずしく健康的な暮



イソラコン(左)、ライフマックス(右)

らし」をサポートする。「ライフマックス」は、アグリコン型イソフラボンにノコギリヤシ、カボチャ種子、植物性コレステロールをプラスしてあり、男性のための爽快生活サプリメント。

なお、NMDBは米国に本拠を置き、健康食品に関する世界標準のデータベース。米FDA(食品医薬局)、NIH(国立衛生研究所)はもとより、イギリス、カナダ、オーストラリアなど世界数十カ国の厚生行政に公式採用されている。日本では、国立健康・栄養研究所のデータベースがこれを頻繁に引用し、日本医師会専用データベースなどにもハイクオリティ認証製品であることが記載される。

今回の「ハイクオリティ認証」取得により「AglyMax」の品質と安全性が改めて認められたことになる。ニチモウバイオティックスは一般消費者向けに、より安心、安全なサプリメントを訴求していく方針という。(証券アナリスト・宝田 潤)